

2016年度 第6回 受託研究(治験等)審査委員会
会議の記録の概要

開催日時	平成 28 年 10 月 26 日(水) 16:01~16:16
開催場所	国立病院機構 岡山医療センター 4 階 研修室 1
出席委員名	松原広己(委員長 臨床研究部長 循環器内科医長)、後藤隆文(副委員長 副院長 小児外科医 師)、岡田正比呂(統括診療部長 心臓血管外科医師)、角南一貴(血液内科医長)、福原徹 (脳神経外科医長)、小川愛子(臨床研究部医師)、岡田久香(看護部長)、木内司(薬剤部長)、 難波和弘(企画課長)、阿部浩二(外部委員)、新後雅弘(外部委員)、吉井一恵(外部委員) ※欠席:井上拓志(小児科医師)、正木修一(臨床検査技師長)、南本英孝(事務部 長)、守屋明(外部委員)
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題 1.安全性に関する報告についての審議</p> <p>①ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による多発性骨髄腫を対象とした BMS-901608 (Elotuzumab)の第Ⅲ相臨床試験</p> <p>②ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による elotuzumab の第Ⅱ相試験</p> <p>③武田バイオ開発センター株式会社の依頼による再発又は難治性の多発性骨髄腫を対象とした MLN9708 の第 3 相試験</p> <p>④武田薬品工業株式会社の依頼による初発の多発性骨髄腫患者を対象とした MLN9708 の第 3 相試験</p> <p>⑤武田薬品工業株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした Ixazomib Citrate (MLN9708) の第 3 相試験</p> <p>⑥武田薬品工業株式会社の依頼による幹細胞移植歴のない初発の多発性骨髄腫患者を対象とした Ixazomib の第 3 相試験</p> <p>⑦再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした, daratumumab, レナリドミド及びデキサメタゾン (DRd療法)とレナリドミド及びデキサメタゾン(Rd 療法)の比較第Ⅲ相試験</p> <p>⑧ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髄腫患者を対象とした JNJ-54767414 の第Ⅲ相試験</p> <p>⑨移植非適応の未治療の多発性骨髄腫患者を対象に carfilzomib, メルファラン及びプレドニゾンとボルテゾミブ, メルファラン及びプレドニゾンを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験</p> <p>⑩再発及び難治性の多発性骨髄腫患者を対象にデキサメタゾン併用時のカルフィルゾミブ週 1 回投与と週 2 回投与を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験</p> <p>⑪MSD 株式会社の依頼による多発性骨髄腫を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>⑫MSD 株式会社の依頼による初発多発性骨髄腫を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>⑬第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験(糖尿病性末梢神経障害性疼痛)</p> <p>⑭結合組織病に伴う肺動脈性肺高血圧症患者を対象としたバルドキシロンメチルの有効性及び安全性を検討する試験</p> <p>⑮アヅヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした ABT-199 の第Ⅲ相試験</p> <p>⑯A Phase III, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent</p> <p>⑰サノフィ株式会社の依頼による SAR650984 の第 1/2 相試験</p> <p>*****</p> <p>各治験について、治験薬に係る安全性情報の報告内容に基づき、治験の継続の適否を審査した。</p> <p>*****</p> <p><審議結果> :①~⑰のいずれについても「承認」</p> <p>議題 2. 治験実施計画書、治験薬概要書等の改訂に関する審議</p> <p>①ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による elotuzumab の第Ⅱ相試験</p> <p>②ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髄腫患者を対象とした JNJ-54767414</p>

の第Ⅲ相試験

- ③再発及び難治性の多発性骨髄腫患者を対象にデキサメタゾン併用時のカルフィルゾミブ週 1 回投与と週 2 回投与を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験
- ④MSD 株式会社の依頼による多発性骨髄腫を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験
- ⑤MSD 株式会社の依頼による初発多発性骨髄腫を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験
- ⑥第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験(糖尿病性末梢神経障害性疼痛)
- ⑦アヅヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした ABT-199 の第Ⅲ相試験
- ⑧A Phase III, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent
- ⑨小児ムコ多糖症Ⅵ型患者を対象とした NaPPS の安全性臨床試験

- ①「治験実施計画書 別紙」の改訂
「治験薬概要書(SmPC ポマリドミド)」の改訂
- ②「治験実施計画書」の改訂
- ③「治験実施計画書」の改訂
「治験実施計画書 補遺」の改訂
「補償の概要」の改訂
- ④「治験実施計画書」の改訂
- ⑤「治験実施計画書」の改訂
- ⑥「被験者の募集の手順(公告等)に関する資料」の改訂
- ⑦「治験薬概要書」の改訂
- ⑧「治験薬概要書」の改訂
- ⑨「治験実施計画書」の改訂
「治験薬概要書」の改訂

について、それぞれ改訂の内容に基づき、治験の継続の適否を審査した。

< 審議結果 > : ①～⑨のいずれについても「承認」

議題 3. 同意・説明文書の改訂に関する審議

- ①再発及び難治性の多発性骨髄腫患者を対象にデキサメタゾン併用時のカルフィルゾミブ週 1 回投与と週 2 回投与を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験
- ②A Phase III, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent
- ③小児ムコ多糖症Ⅵ型患者を対象とした NaPPS の安全性臨床試験

各治験について、同意・説明文書の改訂の妥当性を審査した。

< 審議結果 > : ①～③のいずれについても「承認」

【報告事項】

議題 4. 開発の中止等に関する報告書

- ①TRK-100STP 第Ⅱ相臨床試験－慢性腎不全(原発性・腎硬化)－

治験依頼者より提出された開発の中止等に関する報告書の内容について報告がなされた。

以上